

平成26年度入学者選抜学力検査問題（前期日程）

英語Ⅰ・英語Ⅱ リーディング・ライティング（出題意図）

- [Ⅰ] 英語の読解力を問う問題。バイリンガルとモノリンガルの脳の働きに関する英文を読み、書かれている英文を正しく理解し、全体の内容がきちんと把握できているかを問う。
- 問1 分詞構文や関係詞などが用いられた英文の構造を正しく理解した上で、その内容を適切な日本語で表現できるかを問う。
- 問2 二つのパラグラフの内容を簡潔に言い換えた英文の空所を正しい語で埋めることによって、その内容を正しく理解しているかを問う。
- 問3 文脈に沿って下線部の内容を正しく理解できているかを問う。
- 問4 文脈に沿って下線部の内容を正しく理解できているかを問う。
- 問5 本文の内容全体を正しく理解できているかを問う。
- [Ⅱ] 英語の読解力を問う問題。日本のバイクメーカーのアメリカ進出のエピソードを例に、企業の販売戦略について述べた英文を読み、書かれている英語を正確に理解し、全体の内容が正確に把握できているかを問う。
- 問1 文脈に沿って下線部の内容を正しく理解できているかを問う。
- 問2 関係詞や同格関係など英文の構造を正しく理解した上で、状況を日本語で適切に表現できるかを問う。
- 問3 文脈に沿って下線部の内容を正しく理解できているかを問う。
- 問4 **whether** 以下の名詞節など英文の構造を正しく理解した上で、内容を日本語で適切に表現できるかを問う。
- 問5 本文の内容全体を正しく理解できているかどうかを問う。
- [Ⅲ] 問題1はジョン万次郎を扱った小説の一節で、彼がアメリカの農場で過ごしていた頃のエピソードから、問題2は日本人が集団でものごとを決定する際の傾向について述べた評論から、それぞれ引用したもの。いずれも、文章全体の論理展開を踏まえた上で、下線部を適切な英語で表現できるかを試す問題であり、文法知識や語彙力とともに、全体としての文章構成力を採点上のポイントとしている。